

“マイクロ関係人口”が拓く つながり・かかわり・ひろがりの地域づくり

岩本 泰（東海大学教養学部人間環境学科／大学院人間環境学研究科）

少子化対策、賃上げも重点

出典：日本経済新聞 2023年2月2日 朝刊
少子高齢化／人口減少／過疎化／地域づくり



「地域活性化」施策推進の好機

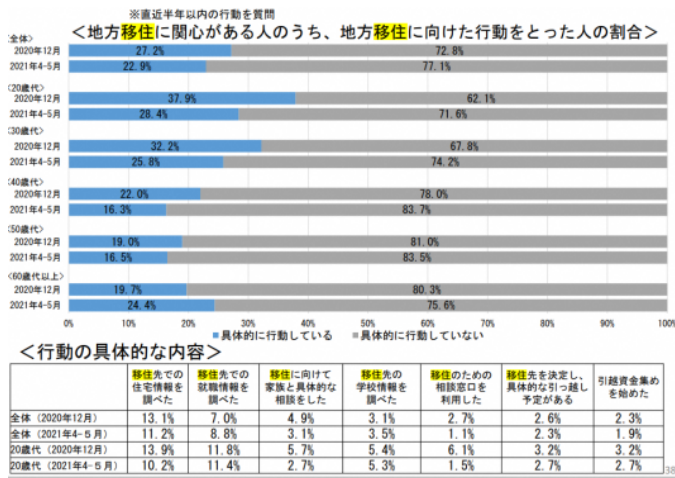
人口、東京集中が再加速

出典：日本経済新聞 2023年1月31日 朝刊
ポストコロナでも変わらない

「大都市圏 一極集中」／施策推進の好機

地方移住に向けた行動（東京圏在住で地方移住に関心がある人）

出典：内閣府 第3回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査（2021）



神奈川県の人口 2年連続で減少

出典：Ch.OPEN YOKOHAMA（TVK）
https://www.tvk-kaihouku.jp/news_wall/post-11829.php

（黒岩知事）人口減少が現実的なものになってきた
国と協力し少子化の流れを止めなければいけない

期間限定小学校：

横浜市立みなとみらい本町小学校（18～28年度）

川崎市立小杉小学校（19～52年度）

関係人口 とは？

- 「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々のこと。
- 地方圏は、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面しているが、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待されている。

出典：総務省 関係人口ポータルサイト

<https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/about/index.html>

国交省「地域との関わりについてのアンケート」調査結果（2020年2月）

より（参考：『ソトコト』2020年4月（No.250））

趣味・消費型（10.5%）

参加・交流型（5.8%）

就労型（3.9%）

直接寄与型（3%）

地縁・血縁先の地域を訪れる人（13.5%）

お盆・正月に帰省で地域を訪れる人（3%）

ふるさと納税等（1.9%）

特定の地域と関わりのない人（58.2%）

移住施策の推進による地域活性化 の考え方とは？

「関係人口」となる移住者はどこにいるか？

通常は、沿線100km以内



神奈川県内は、50Km+α 範囲 か？

“マイクロ関係人口”を呼び込む

“マイクロツーリズム”

持続可能な「交流人口」のあり方に関する問題提起
コロナ禍の県域を越えない旅 ～地域再発見～



(神奈川県地域特性) 移住元からの距離
・かかわりの大きさ・地域体験
：“マイクロ”(手軽/気軽な)関係人口が
地域の担い手として期待できる

ポストコロナの新しいライフスタイルが 実践しやすい地域政策を

仕事・趣味・居住・・・
“二頭追うものは一頭も得ず”



“二頭追って二頭も得る”
“マイクロ関係人口”なら、可能
(羽田(川崎)で勤務、休みは三浦・西湘で過ごす)
県内で完結する移住・定住人口のシェア

移住はスタートライン、ゴールは持続可能な定住

定住に向けた持続可能性の本質は・・・



うれしい／たのしい／おいしい／あんしん

つながり・かかわり・ひろがりの地域づくりのために 必要なことは？

退職し東京から限界集落へ「移住失敗、もう限界」一
家の絶望と希望

出典：朝日新聞デジタル

[https://www.asahi.com/articles/ASR1S0BMPR1KDI
FI00M.html](https://www.asahi.com/articles/ASR1S0BMPR1KDI
FI00M.html)

移住・定住政策は、行政主導ではなく、
地域の地縁団体(の長)や地域住民との「協働」で考
え、実施する

地域の魅力発信(シティプロモーション)を ふるさと納税、世田谷区が返礼品攻勢…一挙100品追 加で寄付急増

出典：読売新聞デジタル

[https://www.yomiuri.co.jp/economy/20230203-
OYT1T50188/](https://www.yomiuri.co.jp/economy/20230203-
OYT1T50188/)

ふるさと納税制度で2022年度に世田谷区が失った
のは約87億円、横浜市や川崎市などに次ぐ全国5番
目。都内では最多だった。



返礼品のECサイトの運用制度設計の変更が必要

その一方、
地場産業や地域の魅力発信のシティプロモーション
は重要
企業版ふるさと納税／クラウドファンディング／
SDGs債等の活用のためにも

情報発信の方法の工夫を

東海大生が松田町PR

出典：タウンニュース

[https://www.townnews.co.jp/0608/2023/01/21/6611
32.html](https://www.townnews.co.jp/0608/2023/01/21/6611
32.html)

Z世代(10～20代前半)はテレビ・新聞をみない



SNS(LINE、twitter、TikTok、YouTube等)
ぐるる・タグ(＃)る
短い・細かい・ユーザー目線(ロコミ)での情報を数
打つ(ヒット数大)とキャッチする
ビジュアル重視

まちづくりに子ども／若者の参加の機会を SDGs、地域で考える 平間小のフェス盛況

出典：タウンニュース

[https://www.townnews.co.jp/0204/2021/01/29/5603
03.html](https://www.townnews.co.jp/0204/2021/01/29/5603
03.html)

「関係人口」の基本は、地域内にルーツがある者



今地域にいる子ども／若者こそが、真の地域の担い手
シビックプライド向上をめざす参加／参画の機会を
(政策立案・発表・議論の機会(思考・判断・表現力
の育成)) 学校教育 総合/探究の時間を活用

大切なこと：

- ・ 「関係人口」は「関係人口」を呼ぶ
- ・ 子育て(医療介護福祉教育)支援・インフラ(通
信環境)・防災／減災(レジリエンス)
- ・ 地域社会全体が包摂的であること(SDGs的ま
ちづくり)
- ・ 住んでいる人こそ、地域の財産
- ・ つながり、かかわり、そしてひろがる、
持続可能な地域づくりへ

岩本 泰

